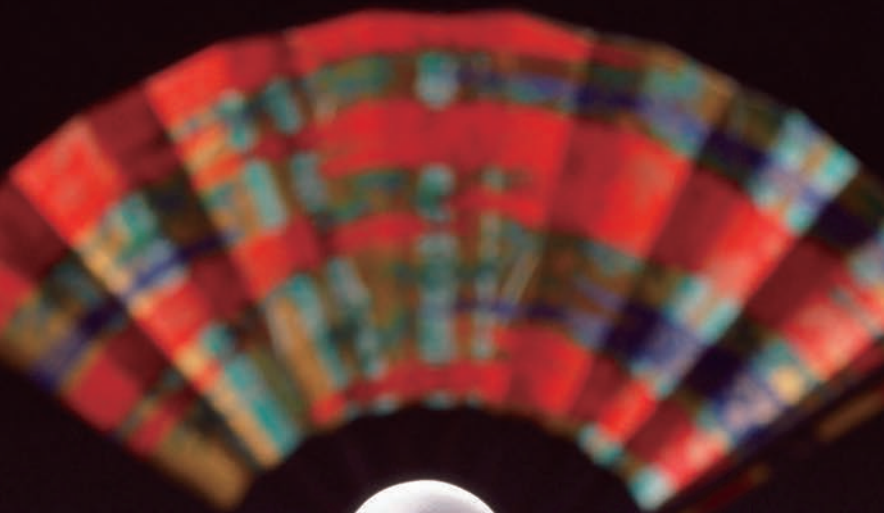


JA もんべつ



No. 135 号



謹んで新年の

お慶びを申し上げます

令和七年が皆様におかれまして

明るく健康で実りのある

一年でありますことを念願致します

代表理事組合長 専務理事 筆頭理事
 理事 理事 理事 理事 理事 理事
 代理理事 代表理事
 監事 監事
 参事兼務理事 参事

本間端 瀬田 本丸 石原 井原 立石 谷部 松井 職員

間端 瀬田 本丸 石原 井原 立石 谷部 松井

祐慶保 一 利幸 政良 秋智

一 充 士 雄 裕 幸 範 雄 晴 道 幸



新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございませす



門別町農業協同組合

代表理事組合長

本 間 充



組合員の皆様には、ご家族と共にご壮健で新年を迎えられた事と衷心よりお慶び申し上げますとともに、日頃より当農協の各事業運営に対し、特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

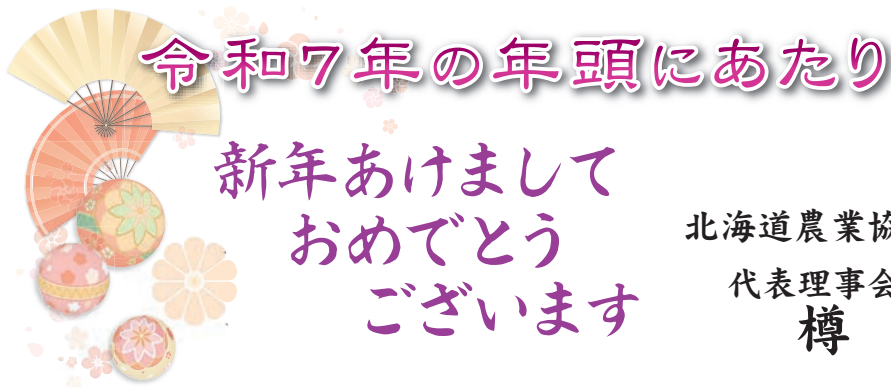
昨年10月に衆議院議員総選挙が行われ、自民、公明合わせた与党の議席が単独過半数を割ることとなり、厳しい政権運営が続くことが見込まれておりますが、水田活用直接支払交付金の見直し問題や飼料代の高騰ほか長引く農業経営費の高止まりについて、生産者個々で対応できるものは限られてきており、国をあげての政策支援の必要性が増してきている状況にあります。

さて、去年は1月におこった能登半島地震に始まり、不定期に発生し多くの被害を巻き起こした線状降水帯や台風の影響もあり、全国的に数多くの農業被害を受ける年でありました。

そのような中で、当地区につきましては、農産物については一部夏場の猛暑の影響によりダメージを受けた作物もありましたが概ね良好な作柄でありました。畜産物については、軽種馬市場において過去最高の販売高を更新している反面、酪農、肉牛経営においては、長く続く飼料高騰、その影響を受けた配合飼料安定基金の枯渇、個体販売価格の低迷等過去に類の無い厳しい状況が続いております。

このように厳しい状況下にはありますが、本年度から始まる新たな農業振興計画を策定するにあたり、業種別に組合員座談会を行い意見集約をさせていただきましたが、何といたっても次代を担う生産者を確保していかなければ計画の遂行も地域農業の継続も困難となりますので、町をはじめとする関係機関並びに既存の生産者のご協力をいただきながら取組を強化していかなければと考えております。

結びになりますが、この苦境を乗り越え、災害もなく豊穰の年となり皆様が健康で実り多い一年になりますよう、心よりご祈念申し上げ、新年にあたってのご挨拶といたします。



令和7年の年頭にあたり

新年あけまして
おめでとう
ございます

北海道農業協同組合中央会
代表理事会長
樽 井 功



組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることと存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも早く進んでおりました。しかしながら、夏場は猛暑・豪雨による記録的な高温多湿の影響を受け、各作物等の収量および品質に影響が出た年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、国際紛争や急激な円安の進行による飼料・肥料をはじめとした生産資材の高止まりが農業経営に甚大な影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。

昨年には、四半世紀ぶりに食料・農業・農村基本法が改正され、現状に即した基本理念の見直しと、「食料安全保障の抜本的な強化」、「環境と調和のとれた産業への転換」等の実現が盛り込まれました。政府は、初動5年間に農業構造転換集中対策期間と位置づけ、施策を集中的に実行するとともに、今年3月に食料・農業・農村基本計画を策定するべく引き続き検討を進めております。

JAグループ北海道としては、食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立のために、農地の確保および適正利用の強化、食料・自給飼料等の安定生産・供給と環境負荷軽減の両立に取り組みながら、それを後押しする力強い政策支援を求めていくことが重要と考えております。

また、昨年は第31回JA北海道大会が開催され、「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」、「JAの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」、「アグリアクション北海道の推進による農業・食・JAへの理解醸成」の3つの議案を決議いたしました。

今後、議案の達成に向けて、組合員・JA・連合会が一丸となって、生産現場の行動変容と組合員の意思結集による農政運動、JAの経営管理の高度化やデジタル化の推進による業務効率化・生産性向上に取り組んでいかなければなりません。

さらに、消費者の皆様には、JAグループ北海道統一の情報発信のフレーズである「アグリアクション北海道」を浸透させるとともに、効果的な情報発信により、今まで以上に農業・食・JAに対する理解を深めていただき、JAグループが提唱する「国消国産」の認知を広めてまいりましょう。

結びになりますが、本年は巳年です。巳（へび）は冬眠から目覚め地上に這い出すことから、冬に根をはった草木が芽を出し「新しい種子が生まれる」という意味があると言われ、転じて、巳年は力を蓄えていたものが芽を出す「起点」の年、脱皮する特性と併せ「再生と誕生」を意味する年だと言われています。

この謂われにあやかり、本年が北海道農業の飛躍の起首となること、皆様のご多幸とご健勝をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



(有)下河辺牧場生産 ソウルラッシュ号
第41回マイルチャンピオンシップ優勝!



11月17日に京都競馬場の芝1,600mで行われたG1競争「マイルチャンピオンシップ」において、下河辺牧場様生産のソウルラッシュ号が優勝しました。G1に挑むこと七度目、マイルチャンピオンシップ三度目の挑戦にして悲願のG1初制覇をつかみとりました。関係者の方々おめでとうございます。

ソウルラッシュ (牡6歳)
 父 ルーラーシップ
 母 エターナルブーケ
 母父 マンハッタンカフェ
 馬主 石川 達絵 様
 騎手 団野 大成 様

総合的学習の時間

小学3年生見学受け入れ

7月の施設野菜での見学に続き、厚賀小学校の3年生9名が総合的学習の時間で見学に来てくれました。

今回は「酪農」ということで、11月25日に賀張地区の岩本大さんの牧場で実施されました。酪農ではどんな仕事をしているのか、しぼられた生乳はどうやって運ばれて牛乳になるのかなど、岩本さんと当JA職員が説明をしながら見学してもらいました。

当JAでは幅広く皆さんに農業について知ってもらい、触れてもらいたいと考えています。見学等お気軽にお問い合わせください。



おめでとうございます

JA共済 全道小・中学生交通安全ポスターコンクール入賞

今年で51回目を迎える「JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」で門別中学校1年生の植松美蘭さんの作品が金賞を受賞しました。

このコンクールは交通安全を広く社会に訴えるとともに、小・中学生の美術向上を目的に実施されているもので、全道から応募された1,969点の参加作品の中から9点が金賞となりました。金賞作品はJA全共連主催の全国コンクールへ出品され、重ねての受賞が期待されます。



祝 ゆめぴりかコンテスト2024 4年ぶりの金賞受賞!

11月12日に苫小牧の日胆農業会館で開催された「日胆地区ゆめぴりかコンテスト」において、当JA出品の「ゆめぴりか」が地区金賞を受賞し、最高金賞を受賞した2020年以来4年ぶり3度目となる本大会出場の切符を手に入れました。

11月21日に札幌市で開催された本大会では最高金賞に一步及ばず金賞となりましたが、今後もより一層の良質米生産に取り組んでまいります。

なお、金賞を受賞したゆめぴりかは4月ころより販売される予定です。



営農相談振興課より

雇入れ時教育資材について

昨年5月発行の132号にて、雇入れ時教育の省略規定廃止に伴う義務化についてお知らせしていましたが、この度農林水産省により「事業者向けテキスト」と「労働者向けリーフレット」が作成され、農林水産省HPに掲載されましたのでお知らせします。

農作業には多くの危険な作業が伴います。このテキストを活用して不慣れた労働者へ雇入れ時教育を実施して、農作業によるケガや病気を防止しましょう。

「労働安全衛生に関する教育を実施しましょう！」

農林水産省HP

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/roudouanzenkyouiku.html

日本語のほか、英語、中国語、ベトナム語、インドネシア語の4カ国版もあります。



より良い職場づくりに向けて

コンプライアンス研修会

11月28日、本所事務所で全職員を対象にしたコンプライアンス研修会を開催しました。

JA北海道中央会札幌支所より島津氏を講師としてお招きし、「働きがいをもって働ける職場となる方策」をテーマに、優良事例のDVDを視聴後そこから得た「気づき」をもとに、グループワーク形式で実施されました。当JAがより良い職場となるようにはどのようなことをすべきか、各グループとも活発な意見が交わされました。



農業振興計画樹立に向けて 作目別座談会開催

11月5日から14日にかけて農業振興計画樹立に向けた意見集約として座談会を開催しました。5日酪農、6日水稲、7日野菜、8日肉牛、14日軽種馬の日程で実施し、ご出席いただいた組合員の方からは多数のご意見をいた

だき誠にありがとうございました。

農業にとって厳しい状況下ではありますが、いただいたご意見をもとに希望の持てる農業振興計画を樹立できるよう努力してまいります。



年始の営業スケジュール

| 日 曜 日 | | 1～2日 水～木 | 3日 金 | 4日 土 | 5日 日 | 6日 月 |
|-------|---------|-------------|---------|---------|---------|---------|
| 一般業務 | 本所事務所 | 年 始 休 業 | | | | 業務始め |
| | 生産資材 | 年 始 休 業 | | | | |
| 貯金業務 | 本所窓口 | 年 始 休 業 | | | | 業務始め |
| | 厚賀支所窓口 | 年 始 休 業 | | | | |
| | 本所ATM | 年 始 休 業 | | | | |
| | 厚賀支所ATM | 年 始 休 業 | | | | |
| スタンド※ | | 年 始 休 業 | 業務始め | 通常営業 | | |

※3日～5日までの3日間はピット作業は実施せず、給油・配送業務のみとなります。ご了承ください。

資材課休業中の連絡先 **吉田 裕樹**《TEL 090-3398-4714》

スタンド休業中の連絡先 **土田 真弘**《TEL 090-7054-7959》

年始のATMご利用可能日時のお知らせ

| | 1月1日(水)～1月5日(日) | 1月6日(月) |
|---------|-----------------|--------------------|
| 本 所 | 年 始 休 業 | 通常営業 8:30～17:00 |
| 厚 賀 支 所 | 年 始 休 業 | 通常営業 8:30～17:00 |

退 職

お疲れ様でした

令和6年12月31日付

営農部長

日下 正昭

令和6年12月31日付

管理部管理経理電算課主計係

福嶋 美咲

秋の廃プラ回収

11月1日に秋の廃プラ回収を実施しました。雨も心配されるあいにくの空模様ではありましたが、青年部5名と職員4名で令和5年比2.7t増の約5.6tを回収しました。令和6年は春の約6.6tと合わせておよそ12.2tを回収することができました。

令和7年も廃プラの回収活動をはじめ青年部の活動へのご理解・ご協力、引き続きお願いします。



JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第6回「東野ひでき北海道後援会の活動経過」について

過去の参議院選挙(比例代表)での危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが大切です。

北海道後援会では、JA役職員、組合員、青年部・女性部盟友、各連合会・関係機関など東野ひでき氏の応援の輪を広げていくために、農政学習会等を通じて「なかまづくり運動」を展開してきました。

「ひできのなかまづくり運動」

「ひ」…ひとりでも多く! 「で」…できることから! 「き」…きょうから始めよう!

各々が、応援を依頼する「なかま」を確実に2名以上特定し、さらに、その「なかま」1名につき、新たに2名以上の「なかま」を特定し、「なかま」を広げていきましょう。

令和6年3月29日に東野ひでき北海道後援会を設立して以降、主に以下の取り組みを実施しております。

- JA総会・総代会にて東野の動画映写や組織結集に向けた決議等を実施。
- JA・連合会にて推薦手続きを完了。
- 道連常勤役員・地区会長他によるJA等巡回。
- 東野による全国連・全国機関、都府県連合会・JA等巡回を実施。
- 東野による道内各連合会、関係機関、取引先、JA等巡回(励ます会)を実施。
- 農政学習会の実施。
- 各種資材の活用。
(農政学習教材(資料・動画)、東野ひでき紹介動画、室内掲示用ポスター、リーフレット、運動推進ステッカー、名刺貼付用シールなど)
- JA広報誌での連載と北海道農政ジャーナルの発行。
- SNS(HP、LINE、Instagram、YouTube、Facebook)による活動報告。
- 青年部・女性部による東野ひでき親衛隊「動画大作戦」の実施。(毎月1回YouTube配信)



今後は、上記の取り組みに加え、屋外用政治活動用ポスターの掲示(野立て看板の設置)、東野出席のもと道内12地区の巡回等や、青年・女性組織の道・地区・単組段階での推薦手続き等を実施していきます。

農業・JAを取り巻く厳しい状況下において、JAグループ北海道の政策提案を実現し、組合員の営農と生活を守るためには政治力の強化が極めて重要であります。

農政学習運動等を通じて組織選挙の意義を共有し、引き続き「なかまづくり運動」を広げていきましょう!

【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年まで連載いたします。次回(第7回)は、「業界を代表する候補者を選ぶことの重要性」について報告します。

東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



総会開催について

令和6年度中は各種活動へのご参加・ご協力ありがとうございました。

12月現在まだ開催日は未定となっておりますが、近日中に総会のご案内をいたします。皆さまにとって興味深い・お役に立てられるような講習も検討しておりますので、会員の皆様はぜひご出席ください。



JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第7回「業界を代表する候補者を選ぶことの重要性」について

農政活動の柱の一つが、生産現場の声を代弁し、国や行政に積極的な働きかけをしてくれる議員を政治の場に送り出し、支えていくことです。そのため、JAグループにとって最も重要なのが「参議院選挙比例代表」です。

重要な当選順位

参議院選挙の比例代表には、様々な業界や団体が代表候補を送り出し、いかに多くの票数を獲得し、当選順位を上げるかということにどの団体も惜しみなく努力しています。これは、高い順位で当選した候補者は、党内での発言力が増し、政策実現に近づくことができるからです。

過去の参議院選挙(比例代表)

2019年の自民党の比例代表の得票数順位を見てみると、第1位は郵政グループで60万票獲得しており、JAグループは約21万票でした。結果、郵政グループは悲願だった「貯金預入限度額の拡大」を実現しています。一方、JAグループの得票数は2022年の選挙の際には18万票まで減少してしまい、このままでは私たちJAグループの声、要望を実現することが困難になる危機的状況に陥ることになります。

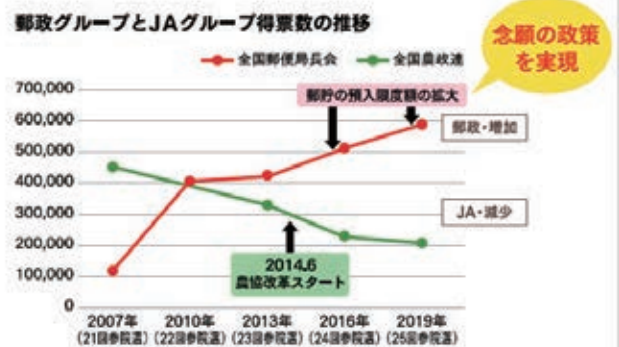
問われる組織力

このように選挙の結果、業界や団体ごとの得票数が分かります。市町村別にも得票数が公表されます。この得票数によって我々JAグループの力が測られることになります。つまり、参議院選挙(比例代表)は、我が国の農業、JAグループのための組織選挙であります。

組織力の結集を!

多くの得票数を得て高い順位で当選した候補者は、政府・与党内での発言力が増し、政策の実現可能性が高まります。過去の参議院選挙(比例代表)での危機感を踏まえ、改めて組織選挙の意義を共有の上、候補者の認知度を高め、組織力の結集による運動を徹底することが大切です。

【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年まで連載いたします。次回(最終回)は、「JAグループの代表議員がなぜ必要なのか」について報告します。



自民党 全国比例区 得票数順位 (2019年)

| 団体・業界 | 得票数 | 議員名 |
|-----------|------|------|
| 1. 郵政 | 60万票 | 柘植芳文 |
| 2. (漫画など) | 54万票 | 山田太郎 |
| 4. 防衛関係 | 24万票 | 佐藤正久 |
| 5. 建設 | 23万票 | 佐藤信秋 |
| 7. JA | 21万票 | 山田俊男 |

※2022年 18万票 藤木しんや



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから





JA共済 労働災害保障制度

業務災害補償保険

労働災害への備えとして、 「従業員」と「事業者」を 両面でサポートします!!

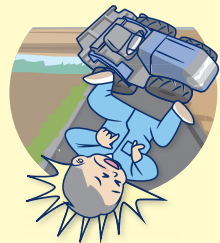
保険料
最大
約59%
割引



例えばこんな時に保障します

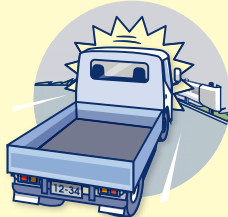
従業員をお守りする保障

農作業中のあらゆる状況で
事故は発生しています!



トラクターが横転し
従業員が亡くなった。

軽貨物車で通勤
中、交通事故に遭
い入院した。



農作物を運搬
中、足を滑らせ
転倒し、大ケガ
をした。

事業者をお守りする保障

労災事故による損害賠償が
高額になることも!



従業員が農作業中の大ケガにより
後遺障害を被り、管理者責任(使用
者責任)を問われた。

ご契約いただいた皆様へのサービス (無料電話サービス)

事業者相談サービス

① 税務相談 ② 法律相談 ③ 労務相談 ④ 健康・介護相談 ⑤ 専門医相談

メンタルヘルス・ストレスチェック
支援サービス

① WEBストレスチェックサービス ② ストレスチェック紹介サービス
③ 「ALSOKオフィスドクターパック」紹介サービス
④ 人事・労務ホットライン ⑤ メンタルヘルスサービス

※当サービスは予告なく変更することがあります。

- 上記の内容は商品の概要をお知らせするものです。ご加入をご検討の際には、「JA共済 労働災害保障制度(業務災害補償保険)」(PE113900)のパンフレット・重要事項説明書等を必ずご確認ください。
- 「JA共済 労働災害保障制度(業務災害補償保険)」は、全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)を集团とする集团扱契約で、保険契約者は「JAの組合員である法人・個人事業主等の事業者」および「JA」となります。
- この制度固有の割引として最大57%割引にて算出した保険料に、さらにJA共済連が集团として保険料を集金することにより集团扱一時払5%を適用することにより、一般で加入するより最大約59%割引にてご加入いただけます。
- 「JA共済 労働災害保障制度(業務災害補償保険)」は、損害保険であり、共済ではありません。

取扱代理店

引受保険会社

共栄火災海上保険株式会社

LINE 友だち 募集中!

配置薬に関する最新情報や
健康に関するお役立ち情報をお届け!



友だち登録方法

QRコードから

LINEアプリの「お友だち追加」→
「QRコード」から右のQRコードを
スキャンしてご登録ください。



ID検索から

LINEアプリの
「お友だち追加」→「ID/電話番号」から下のLINE IDを
入力してご登録ください。

LINE ID @194igxju

登録してね!



配置薬のこと

配置薬とはご家庭に医薬品など
をお預けし、ご利用になった商品
のみご精算させていただく「先
後利」のシステムです。家庭用常
備薬に加えて、保健薬、健康食
品、介護用品も取り扱っており、
正しい薬の知識や健康情報の提供
をしています。利用者
の「健康」と「安心」のお役に立
てるよう取り組んでいます。



新商品の情報

新しく取扱いを開始し
た商品・おすすめ商品
をご紹介します。
健康・美容に役に立つ
商品を取り揃えており
ます。



健康に関する情報

日頃の健康づくりに役立つ正しい知識や季節性疾患の予防法など、日々の生活に取り入れやすい健康情報をお届けしています。疾患に合わせたおすすめの配置薬も紹介中です。



JAへの就職希望者100%就職 (令和5年度実績)

令和7年度第3回学生募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1カ年●寮完備(個室) ●通学制開始
- 受験資格: 満27歳未満(令和6年4月1日現在) / 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日: 令和7年2月2日(日) ●願書受付: 令和7年1月6日(月) ~ 1月24日(金) 消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

JAグループ職員養成校



一般財団法人

北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町 43-1

☎0120-918-417 【JAカレッジ】で検索

令和7年度より
通学制開始

みなさんからの【声】(仮)～ No.134

毎号でなくていいので、1年に1回でも職員の方の紹介とかがあると嬉しいです。(好きな食べ物とか、最近ハマっているモノとか)

今回のお気に入り「表紙のお米」
タフグミーさん

「畜魂祭」を見て、日常忘れがちな感謝の気持ちとうやまう心を感じました。又、事務所入口の階段にお花がいつもきれいに咲いていて、とても良かったです。来年も楽しみにしています。

今回のお気に入り
「馬舞米寄贈」「短期農業体験実習」
ピッコロさん

農作業体験事業続けてください。門別の米で町を明るくしてください。生産された方々BCクラシックおめでとうございます。

今回のお気に入り「年金友の会」「馬舞米寄贈」
しばたさん

JA共済のポスター募集で、日高町の子が入賞して受賞されたようですが、ポスター掲載して欲しいです。

今回のお気に入り「短期農業体験実習」
サリーさん

馬舞米が全国に知れ渡るといいですね!愛知県でも食べてみた～い。

今回のお気に入り「馬舞米寄贈」
あふがんさん



という声にお応えして今回も「馬舞米」10kgをプレゼント!通販もしておりますのでお気に召しましたらぜひ。地区金賞を受賞した「ゆめびり

か」ではありませんが、こちらも農家さんが丹精込めて作った美味しいお米です。今後もご応募お待ちしております。

編集後記

明けましておめでとうございます。昨年も様々なご意見ご感想をお寄せいただきありがとうございました。

一昨年の地区別座談会に続き、昨年は農業振興計画樹立に向けた意見聴取も兼ねた作目別座談会を実施しました。農振を見据えたことで、より深く営農に結び付く様々なご意見を伺えましたことお礼申し上げます。

みなさまからのご意見をもとに、今年も有益な情報を提供できるよう努力してまいりますので、今年もよろしくお願ひいたします。

キリトリ線

応募用紙

●締切 令和7年3月31日

JAもんべつジャーナルのご感想や農協へのご意見等をお寄せください

| | |
|------------------------|-----------------|
| 住所 〒 | - |
| 氏名 | ペンネーム |
| 電話番号 | |
| 組合員資格 (いずれかに○をつけてください) | 正組合員 / 准組合員 / 他 |
| アンケートコーナー名 | |
| 今回のお気に入り | |
| ご感想・ご意見・ご質問 | |

応募方法

応募用紙にご記入のうえ、FAX、はがき、ホームページのお問い合わせフォームからご応募ください。

はがき 〒059-2122 日高町字緑町11-19
JA門別 金融部営農相談振興課 行

FAX 01456-2-6738

ホームページ <http://www.jamonbetsu.or.jp/>

賞品

ご感想やご意見をお寄せいただいた方の中から抽選で、5名の方に素敵なプレゼントを差し上げます!

賞品の当選は発送ののち、次号にて発表いたします。

記入事項

- ① 郵便番号・住所
- ② 氏名(ペンネーム)
- ③ 電話番号
- ④ 組合員資格
- ⑤ アンケートコーナー名
- ⑥ 今回のお気に入り
- ⑦ ご感想・ご意見